

# 第17回 ACジャパン 広告学生賞

NEWS RELEASE  
2021.3



AC  
JAPAN

ACジャパン 広告学生賞は、  
日本の未来を担う若い世代が、  
広告制作を通して公共広告への理解を深め、  
また、社会に主体的に関る「公」への意識を  
育むことを目的として企画されました。  
枠にとらわれることなく、「公」を鋭くとらえ、  
社会へ向けた新しいメッセージを期待する賞です。

気づきを、動きへ。



ACジャパンは、  
広告学生賞を主催しています。

■主催

公益社団法人 ACジャパン

■後援

BS日本 / BS朝日 / BS-TBS / BSテレビ東京 / BSフジ

WOWOW / BS11 / BS12(トゥエルビ)

朝日新聞社 / 毎日新聞社 / 読売新聞社 / 日本経済新聞社 / 産経新聞社 (順不同)

## 皆様の後押しで例年通りの実施に

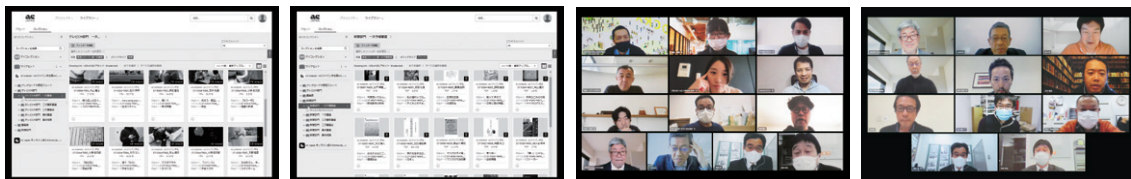
第17回を迎えたACジャパン広告学生賞はこれまでで初めて、例年通り実施できるかどうかが問われた回となりました。しかしながら、様々な制約を受けながらもこの賞を目標にしている学生の皆様がいる、こういう状況だからこそぜひ実施してほしいという先生方の声にも押されるかたちで、今年もACジャパン広告学生賞は実施されることになりました。結果的にはテレビCM部門・新聞広告部門ともに大変多く(新聞は過去最多)の応募をいただき、審査過程でも審査員の皆さんを唸らせる場面が例年以上に多い力作ぞろいとなりました。応募をいただいた皆様の情熱や前を向いて生きる意志といったものを強く感じましたし、自分自身が励まされる思いになりました。多くのご応募をいただき本当にありがとうございました。

公益社団法人ACジャパン 専務理事 宮永 洋

## プロ絶賛の作品続出

コロナ禍の制約下で制作もさぞ不自由しているだろうと心配していましたが、いざ蓋を開けてみると、とてもいい作品が数多く、選び甲斐のあるものでした。2次選考の事前選考時などは予選を通過した数十案を何度も見返し、昔の通信簿のように5段階評価で点数をつけていったところ、大半が4以上で最高点5に近い作品も新聞広告とTVCMそれぞれ5作品以上ありました。もうどれがグランプリになっても全く問題ないと思える出来映えに感動を覚えました。今までになかった新しいテーマの発見力、そして力のある作品に仕上げていくスキルの高さに審査員一同感心しきりでした。

ACジャパン広告学生賞 選考委員長 高橋 謙二



選考風景

### 《選考委員》

委員長／高橋 謙二(東急エージェンシー)

委員／赤金 重幸(読売新聞社) 秋元 敦(エージー) 阿波 智彦(日本経済新聞社) 五十嵐 英樹(BS-TBS)  
石塚 靖(電通クリエイティブX) 和泉 紘子(大広) 伊藤 暁(小田急エージェンシー)  
内田 早耶(ADKクリエイティブ・ワン) 大森 清史(サン・アド) 小野 剛(毎日新聞社)  
小野 良輔(21インコーポレーション) 小野田 玄(東北新社) 賀内 健太郎(博報堂プロダクツ)  
笠原 章宏(朝日新聞社) 片桐 理(ライオン) 亀井 尚裕(電通アドギア) 神崎 博文(プラン)  
清澤 優(産経新聞社) 栖川 一郎(BS日本) 杉本 篤紀(トヨタ・コニック・プロ)  
園田 誠(ワールド・ハイビジョン・チャンネル) 東条 雅美(BS朝日) 中里 浩雪(I&S BBDO)  
長島 勝美(日本BS放送) 西田 新吾(電通) 二藤 正和(読売広告社) 板東 陸実(博報堂)  
平田 正人(エンジンフィルム) 藤井 徹(ADKクリエイティブ・ワン) 黛 亜希子(BSフジ)  
峯岸 岳(BSテレビ東京) 山口 馨(パウ広告事務所) 吉川 雅人(ビービーメディア)  
渡辺 伸一朗(スプーン) 鱈川 翔伍(WOWOW)

(五十音順)

# 第17回 ACジャパン広告学生賞 選考結果

## テレビCM部門

### グランプリ

- **聞こえる優しさ** (テーマ:思いやり) 東京工芸大学 制作代表者:滝口 太郎

### 準グランプリ BS民放賞

- **牛の気持ち** (テーマ:食品ロス) 武蔵野美術大学 制作代表者:河北 瑠慧

### 審査員特別賞

- **見た目では判断できない障がい者** (テーマ:外見からは判断できない障がい者) 東京工芸大学 制作代表者:城 紗有
- **それでも僕らは** (テーマ:歩きスマホ) 東京工科大学 制作代表者:小森 一輝
- **海からの贈り物** (テーマ:環境問題) 長岡造形大学 制作代表者:月田 小夏
- **アレルギーは、“きれい”じゃない。** (テーマ:食物アレルギー) 大阪芸術大学 制作代表者:岡本 愛美

### 優秀賞

- **今日もキレイに** (テーマ:化粧室利用のマナー) 秋田公立美術大学 制作代表者:川森 公恵
- **私の好きなもの** (テーマ:多様性) 日本大学芸術学部 制作代表者:渡邊 直子
- **感情労働口ボ** (テーマ:感情労働) 日本大学芸術学部 制作代表者:岩崎 いぶき
- **中身はみんな同じ色** (テーマ:人種差別) 日本大学芸術学部 制作代表者:山崎 海斗
- **ヒーロー面接** (テーマ:献血促進) 日本大学芸術学部 制作代表者:國重 郁弥
- **WithコロナWithマナー** (テーマ:オンラインマナー) 日本大学芸術学部 制作代表者:清水 環希
- **やさしい生活** (テーマ:海洋プラスチック問題) 女子美術大学 制作代表者:井原 優希
- **ちょっと生きづらい人々** (テーマ:HSP) 東京電機大学 制作代表者:加藤 優
- **ただ、彼は** (テーマ:高齢者運転事故) 多摩美術大学 制作代表者:松野 理加子
- **落ちているのは** (テーマ:省エネ) 東京工科大学 制作代表者:大道 萌衣
- **おいていかないで** (テーマ:マスクの捨て方による感染予防) 長岡造形大学 制作代表者:木谷 麻菜美
- **リスクい座りすぎ** (テーマ:座りすぎ) 長岡造形大学 制作代表者:那須川 剛
- **思いやりを持ち運ぼう。** (テーマ:思いやり・助け合い) 大阪芸術大学 制作代表者:井瀨 和馬
- **「もう1人の自分」** (テーマ:環境保全) 関西大学 制作代表者:中尾 琉星
- **自分に合った容量で** (テーマ:情報過多) 京都芸術大学 制作代表者:板山 優妃
- **耳は貸せませす** (テーマ:メンタルヘルス) 京都芸術大学 制作代表者:ハーフヤード ソフィア
- **私をカタどらないで** (テーマ:多様性) 京都芸術大学 制作代表者:KIM GARAM
- **無意識の性役割** (テーマ:無意識の性役割) 京都芸術大学 制作代表者:丸尾 萌衣
- **朗読** (テーマ: SNSによる誹謗中傷) 梅花女子大学 制作代表者:杉村 綾乃



---

## 奨励賞

- **日本全国ハラ図鑑**（テーマ：差別、ハラスメント） 東北芸術工科大学 制作代表者：北川 沙椰
- **それもパワハラです**（テーマ：新入社員への過大要求） 東海大学 制作代表者：野入 瑞葉
- **一滴の水**（テーマ：助け合い） 日本電子専門学校 制作代表者：プレブドルジ ヒシゲドルジ
- **それは「夫婦喧嘩」とは呼ばない**（テーマ：モラルハラスメント） 武蔵大学 制作代表者：望月 あみ
- **流す涙に溺れる母**（テーマ：産後うつ） 目白大学 制作代表者：森田 真波
- **ドアが怖くなった**（テーマ：エッセンシャルワーカー） 玉川大学 制作代表者：横溝 史門
- **95%OFF**（テーマ：歩きスマホ） 大正大学 制作代表者：荻野 萌実
- **スマホだけじゃない、大切なこと。**（テーマ：歩きスマホ） 相模女子大学 制作代表者：高橋 美羽
- **その情報、ジブンで確かめた??**（テーマ：SNSでの情報拡散） 桜美林大学 制作代表者：三浦 寛太
- **月とウサギ**（テーマ：生きづらさ） 静岡デザイン専門学校 制作代表者：後藤 真衣子
- **地球の美を守ろう**（テーマ：山火事） 尚美学園大学 制作代表者：Le Bich Phuong
- **禁断の果実**（テーマ：選挙） 日本工業大学 制作代表者：中村 歩夢
- **彼の一生、あなたの一瞬**（テーマ：食品ロス） 文化学園大学 制作代表者：李 君熙
- **心からのいいねをもらえる行動を**（テーマ：sns映えにおける迷惑行為） 名古屋学芸大学 制作代表者：山田 茉穂
- **私たちは、必要としている**（テーマ：アフター・コロナ） 名城大学 制作代表者：高島 幸佑
- **新卒じゃなきゃ、ダメですか。**（テーマ：就職活動） 愛知淑徳大学 制作代表者：中川 雄大
- **とびだせ!クッキーくん**（テーマ：自己の肯定） 京都精華大学 制作代表者：高幣 夕妃
- **聞いて**（テーマ：育児問題） 龍谷大学 制作代表者：柴田 夏生
- **「あの、」の勇気が**（テーマ：災害時の情報弱者） 同志社女子大学 制作代表者：久保田 有紗
- **言い方ひとつで印象が変わる**（テーマ：言葉遣い） 福山大学 制作代表者：木村 達哉
- **感情の美しさ**（テーマ：感情） 九州産業大学 制作代表者：塩澄 祥大
- **言葉でのいじめ**（テーマ：いじめ） 専門学校日本デザイナー学院 九州校 制作代表者：豊田 真衣

《企画意図》 買い物の際にレジにあった「耳マーク」に出会いましたが、そのマークの存在は世間一般に知られているマークではないと考えたのが今回の企画理由です。聞こえない人や聞こえにくい人に対して優しい世の中に近づけるために「耳マーク」をみんなに知ってもらえるような映像広告を作りたいと考えました。(東京工芸大学 制作代表者:滝口 太郎)

喫茶店。  
静かなジャズピアノ曲が流れている。  
若い男性客が一人  
食事のオーダーをしている。



男性客  
「オムライス一つお願いします。」  
ウエイトレス  
「オムライスですね。  
かしこまりました。」

オーダーを伝えるウエイトレスの  
背中に何かのマークを見つける。



テーブルの上にも同じマークの  
カード立てが  
置かれているのに気づき  
不思議そうに手に取る男性。

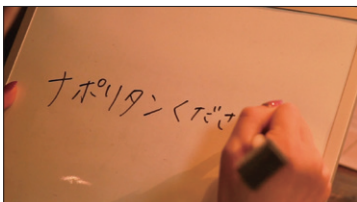


ふと隣を見ると若い女性客が  
自席のそのマークを指さし  
掌に字を書くような仕草をする。  
ウエイトレスがそれに気づき、  
筆談ボードとペンを手渡す。



ウエイトレス  
「あっ・・・どうぞ。」

女性客はオーダーを  
書き込んで返す。



テーブルに残された  
耳マークのカード立てと  
耳マークの入った水のコップのカット。  
字幕スーパーが入る。



Narration  
「耳マーク」で  
耳の不自由な人にも  
優しい世の中を。

ACジャパンの  
ロゴが流れる。



♪  
ACジャパン

《寸評》 言いたい事が切実でそれをきちんと伝えている。言うべき事と演出がマッチしていてやさしく表現できている。マークの事を自分も知らなかったが、作者がこれを伝えたいという気持ちがよく分かり、同じ気持ちで受け取れた。その後、図書館やレストランなどで見つけることができたが、世界が広がった感じがする。

《企画意図》 食品ロス是谁もが日々身近に経験しているにも拘らず、見過ごされている問題です。食とは命をいただくことであり、繋ぐことであるという事を今一度考えて欲しいという思いからこの作品を作りました。まずは関心を持ってもらうために広告を楽しんで観てもらえるよう、皮肉でありながらもコミカルな牛の会話を意識しました。(武蔵野美術大学 制作者:河北 瑠慧)

草原で向かい合う2頭の牛。  
頭には天使の輪。  
背景に牛が宙を漂っている。  
関西弁で漫才のような  
会話を始める。



SE ジャーン(ドラの音)。  
牛A モー(牛の鳴き声)  
「いやあ。 ついに来たなあ天国。」  
牛B 「そやなあ。」

2頭が現世の様子を覗っている。



牛B 「おっ。食べてるなあ。」  
牛A 「どうかなあ、お嬢ちゃん。 美味しいかなあ。喜んでほしいなあ。」  
女の子響く声  
「ごちそうさまあ」

首をかしげ驚く2頭。



牛A・B 「ん？」

俯瞰で皿と食器が映る。

ひと口だけ齧られた  
ハンバーグとミニトマトのヘタが  
3つが残されている。



牛A 「まさかとは思うけど・・・」



食べてへん!  
俺の命なんやとおもってんねん!  
SE カーッ!  
牛A・B 「牛の気持ちも考えてーや!!!」  
スーパー  
世界では年間約13億トンもの食料が  
廃棄されています。

効果音と同時に  
手書き文字とスーパーが  
皿に重なる。



牛B 「それやったら殺さんといほしかつたなあ。」  
牛A 「なんか横のトマトばかり 食べてたんやわよう考えたら。」  
牛B 「まあ来世に期待やな。」

ACジャパンの  
ロゴが流れる。



♪  
A C ジャパン

《寸評》 シニカルに面白く表現している。笑った。素人離れして達者。茶化しつつ、リアリティを持っている。構成力に脱帽。学生が楽しんで創っている。食料廃棄という関心が高い、今のテーマなものよい。ラストにタイトルが上に上がっていく感じが面白い発想。この問題の入口をハンバーグにする発想もいい。突破力が凄い。

### 見た目では判断できない障がい者

テーマ：外見からでは判断できない障がい者  
 (東京工芸大学 城 紗有)



《寸評》

リアリティが抜群にある。手帳を握りしめてるラストもよい。構成力・演出が凄い。参りました。こういう点をちゃんと気づいて発信することが公共広告として大事。行動変化を促しているのかという部分も飛びぬけて上手い。テーマは障がいだが、周りの視点も変えている。見てハッとさせられた。制作者の視点で切り取られていてしっかり伝わってくる。

### それでも僕らは

テーマ：歩きスマホ  
 (東京工科大学 小森 一輝)



《寸評》

危険と分かっているのに事故が減らないという部分が考えられてつくられている。実写のテンポ感がよい。それでも僕らはというタイトルどおり内容が伝わってきた。やめましょうではなく、共感性を高める内容が良い。きちんと刺さる広告、メッセージ。危険だとわかっててもやっちゃう。それを新たな伝え方で表現した。

### 海からの贈り物

テーマ：環境問題  
 (長岡造形大学 月田 小夏)



《寸評》

撮影賞。凄い撮影をしている。質が高くて、カメラワークなども見るものを飽きさせないバランスがいい。ユーモアをもたせた、大阪弁の使い方もうまい。学生らしいほのぼの感。シリアスなテーマが笑いながらもしっかり伝わる。

### アレルギーは、“きれい”じゃない。

テーマ：食物アレルギー  
 (大阪芸術大学 岡本 愛美)



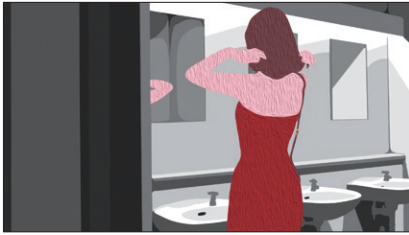
《寸評》

命にかかわるのになかなか声を上げづらいことに気がついたテーマ視点を評価。見えなかった部分が見えた。公共広告らしい。



**今日もキレイに**

テーマ:化粧室利用のマナー  
(秋田公立美術大学 川森 公恵)



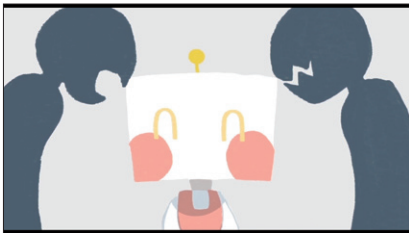
**私の好きなもの**

テーマ:多様性  
(日本大学芸術学部 渡邊 直子)



**感情労働ロボ**

テーマ:感情労働  
(日本大学芸術学部 岩崎 いぶぎ)



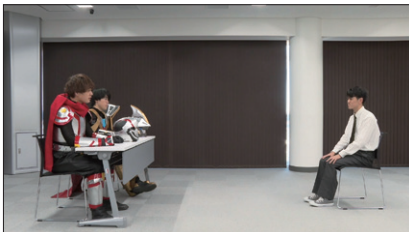
**中身はみんな同じ色**

テーマ:人種差別  
(日本大学芸術学部 山崎 海斗)



**ヒーロー面接**

テーマ:献血促進  
(日本大学芸術学部 國重 郁弥)



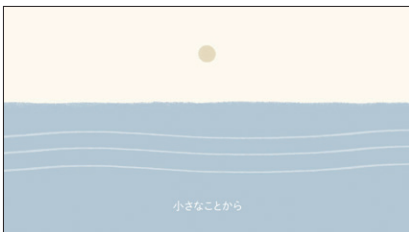
**WithコロナWithマナー**

テーマ:オンラインマナー  
(日本大学芸術学部 清水 環希)



**やさしい生活**

テーマ:海洋プラスチック問題  
(女子美術大学 井原 優希)



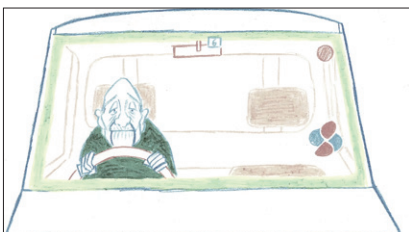
**ちょっと生きづらい人々**

テーマ:HSP  
(東京電機大学 加藤 優)



**ただ、彼は**

テーマ:高齢者運転事故  
(多摩美術大学 松野 理加子)



**落ちているのは**

テーマ:省エネ  
(東京工科大学 大道 萌衣)



**おいていかないで**

テーマ: マスクの捨て方による感染予防  
(長岡造形大学 木谷 麻菜美)



**リスキー座りすぎ**

テーマ: 座りすぎ  
(長岡造形大学 那須川 剛)



**思いやりを持ち運ぼう。**

テーマ: 思いやり・助け合い  
(大阪芸術大学 井瀨 和馬)



**「もう1人の自分」**

テーマ: 環境保全  
(関西大学 中尾 琉星)



**自分に合った容量で**

テーマ: 情報過多  
(京都芸術大学 板山 優妃)



**耳は貸せます**

テーマ: メンタルヘルス  
(京都芸術大学 ハーフヤード ソフィア)



**私をカタどらないで**

テーマ: 多様性  
(京都芸術大学 KIM GARAM)



**無意識の性役割**

テーマ: 無意識の性役割  
(京都芸術大学 丸尾 萌衣)



**朗読**

テーマ: SNSによる誹謗中傷  
(梅花女子大学 杉村 綾乃)





# 第17回 ACジャパン広告学生賞 選考結果

## 新聞広告部門

### グランプリ

- **良い人** (テーマ:詐欺) 桜美林大学 制作代表者:飛田 奏

### 準グランプリ

- **#完食** (テーマ:食品ロス) 目白大学 制作代表者:久保田 香帆

### 審査員特別賞

- **Shall We Dema?** (テーマ:デマ情報) 東北芸術工科大学 制作代表者:岡崎 夏奈
- **結局、ぼくたちってなんであの時売り切れたの?** (テーマ:デマ拡散) 日本大学芸術学部 制作代表者:木下 優里
- **お客様は人間です。店員も人間です。** (テーマ:カスタマーハラスメント) 相模女子大学 制作代表者:下石 和
- **鬼はかわいそうですか?** (テーマ:メディアリテラシー) 京都芸術大学 制作代表者:篠原 茉優

### 優秀賞


- **それは引き金かもしれない。** (テーマ:食物アレルギー) 東北芸術工科大学 制作代表者:吉田 恵海
- **まちがいさがし** (テーマ:差別) 東北芸術工科大学 制作代表者:藤原 夏
- **肩の荷が重くなったら、下ろしてしまおう。** (テーマ:過労) 東北芸術工科大学 制作代表者:星川 夏葵
- **密ですよ** (テーマ:地球温暖化) 秋田公立美術大学 制作代表者:佐藤 陸月
- **私の夢** (テーマ:食品ロス) 秋田公立美術大学 制作代表者:和田 萌維
- **愛想笑い** (テーマ:APD) 日本大学芸術学部 制作代表者:青木 清花
- **玄関の前に貼れないもの** (テーマ:誹謗中傷) 日本大学芸術学部 制作代表者:川上 桃奈
- **クールジャパン?** (テーマ:痴漢) 目白大学 制作代表者:倉持 紗也
- **大浴場、浴びる視線。** (テーマ:入浴着) 相模女子大学 制作代表者:上條 鈴華
- **車のなかま** (テーマ:自転車の交通ルール) 桜美林大学 制作代表者:菊池 真緒
- **これは、「安全な人」という証明ができる1つの答え** (テーマ:免許返納) 桜美林大学 制作代表者:佐藤 瞳光
- **令和の時代の浦島太郎** (テーマ:環境保全) 東京電機大学 制作代表者:立石 友紀
- **安全な魚よ、さらば。** (テーマ:海洋ゴミ) 東京電機大学 制作代表者:関口 晃平
- **遠くなる耳** (テーマ:イヤホン・ヘッドホン難聴) 長岡造形大学 制作代表者:那須川 剛
- **歩きスマホの危険性** (テーマ:歩きスマホ) 京都芸術大学 制作代表者:鈴木 優芽
- **捨て犬、殺処分** (テーマ:捨て犬、犬の殺処分) 京都芸術大学 制作代表者:石川 緋美綺
- **今年は手紙を帰省させた。** (テーマ:コロナ禍による帰省の在り方) 京都芸術大学 制作代表者:田路 知昌
- **顔は見えなくても** (テーマ:SNSマナー) 京都芸術大学 制作代表者:岡田 希海
- **道具** (テーマ:マナー) 京都芸術大学 制作代表者:松田 拓也
- **御馳走様** (テーマ:食品ロス) 九州産業大学 制作代表者:吉川 明帆
- **歩きスマホの視界は、ふだんの5%。** (テーマ:マナー) 崇城大学 制作代表者:永江 陸人

---

## 奨励賞

- **離れば、倒れない。**（テーマ：ソーシャルディスタンス） 日本電子専門学校 制作代表者：武田 虎之涼
- **伝わる文章/正しく読解**（テーマ：メディア・リテラシー） 武蔵大学 制作代表者：釜谷 美葵
- **待ったなし**（テーマ：地球温暖化） 武蔵野美術大学 制作代表者：岸本 佳奈子
- **逆**（テーマ：LGBTQ、男女差別） 大正大学 制作代表者：仲摩 知夏
- **作り笑い**（テーマ：いじめ） 女子美術大学 制作代表者：小林 夏子
- **ガンと対話する**（テーマ：ガン） 静岡デザイン専門学校 制作代表者：長谷川 舞
- **未来の水族館**（テーマ：海洋汚染、環境保全） 尚美学園大学 制作代表者：ドウ ショウショウ
- **その炎助正義ですか？**（テーマ：SNSの誹謗中傷抑制） 文化学園大学 制作代表者：橋岡 優子
- **傷つけてない？その一言で**（テーマ：いじめ） 名古屋学芸大学 制作代表者：小沼 亜未
- **勝手な思い込み**（テーマ：コロナ禍の「水」） 名城大学 制作代表者：牧野 凱
- **車と車もソーシャルディスタンス**（テーマ：煽り運転） 愛知淑徳大学 制作代表者：新川 ひなの
- **26分/1人**（テーマ：自殺） 大阪芸術大学 制作代表者：松下 昇太
- **手放す服には旅をさせよ。**（テーマ：衣類廃棄） 関西大学 制作代表者：大橋 由莉
- **睡眠をとろう。**（テーマ：生活習慣） 京都精華大学 制作代表者：森本 サンゴ
- **リードをつけましょう**（テーマ：マナー） 武庫川女子大学 制作代表者：岩浪 千夏
- **スマホ 事件File1**（テーマ：スマホが持つ危険性） 龍谷大学 制作代表者：黒田 裕斗
- **平等ではない**（テーマ：同性婚） 帝塚山学院大学 制作代表者：奥村 千寿
- **スマホおばけ発見！！**（テーマ：スマホの過剰使用） 専門学校日本デザイナー学院 九州校 制作代表者：木暮 寛羽
- **働くへの道**（テーマ：ニート） インターナショナルデザインアカデミー 制作代表者：宇榮原 興佑

《企画意図》詐欺師はとても巧妙な手を使ってくる。嘘もうまい。詐欺師の顔をした詐欺師はいない。捕まらない詐欺師はきつとすぐく嘘がうまくていい人の顔ができるのだろうかという考えから。簡単に信じてはいけないと、確認を促す広告を目指した。柔らかい雰囲気の絵と現実の問題点を伝えるコピーでインパクトを与えた。(桜美林大学 飛田奏)



特技は良い人のフリです。

私たちは時に警察になり、  
時に役場職員にもなります

私たちが絶対に騙せないという人はいません

年配者だけがターゲットではありません

警察は私たちを捕まえるため進化します


私たちもより騙すため進化します

しかし皆さんはあまり進化しないので  
そこはとっても安心です

詐欺が存在することは知っていても  
皆さんなぜか警戒が弱いのです

だから私たちは今日も騙すことができます

初めまして、詐欺師です。



《寸評》この顔で詐欺師。言われてみればこういう顔だから騙される。そうだなと納得させられた。コピーが上手だと思う。見事。とてもいい原稿。学生賞でなくACの広告としても良い。このコピーと一見そう見えないイラストとの対比。こういうアプローチは見たことない。このほうが広告として効くと思う。このテーマは今まであまりなかった。誰が見てもよくわかる広告。

《企画意図》 インスタ映えのために写真を撮るだけでなく、完食を目指して欲しいため、食べる前の写真を投稿するのではなく、食べ終わった写真と共に「#完食」をつけて食べ残しを減らそうという意図です。  
(目白大学 久保田香帆)

AC  
JAPAN



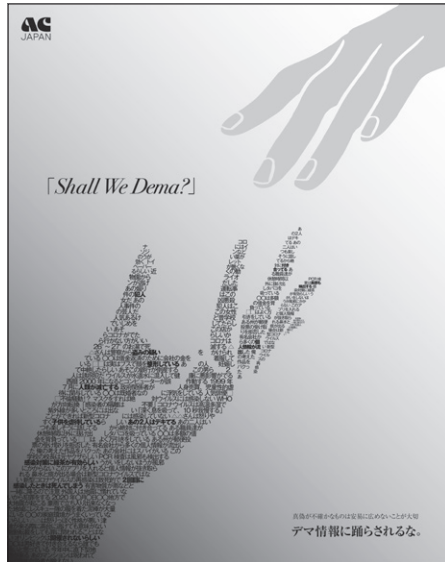
#完食

食べる前の写真を投稿？食べた後も投稿してみようよ。パンケーキもステーキもラーメンも「#完食」をつけて発信しよう。  
世界を完食で埋め尽くそう。そうすれば、きっと食品ロスも減らせるはず。

《寸評》 見た人がこの後どういう行動をすればいいのかがはっきり判る。機能する広告。フードロスをテーマにしながらポジティブに解決しようとしている。ムーブメントになる広告。誰もが今からできるアクションを訴求している。この広告が実際掲載されたら、本当に広がりそうな気がする。フードロスの問題を「止めよう」ではなく逆の発想で考えている。

## Shall We Dema?

テーマ:デマ情報  
(東北芸術工科大学 岡崎 夏奈)



### 《寸評》

まさに誘惑されるビジュアル。デマってこういうものだなあと感じさせる。完成度が高い。キャッチの掛け言葉も面白い。スマートに表現してターゲットにあっている。

## お客様は人間です。店員も人間です。

テーマ:カスタマーハラスメント  
(相模女子大学 下石 和)

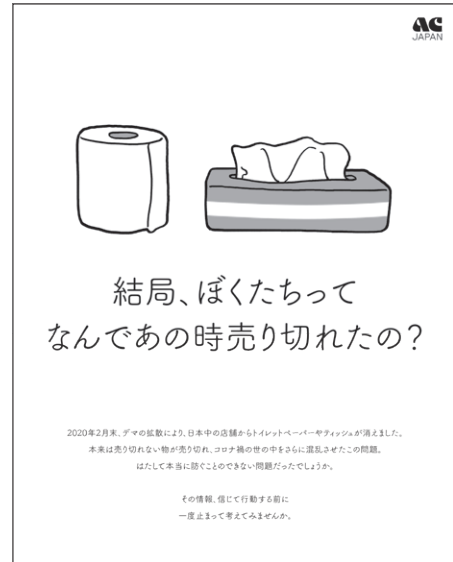


### 《寸評》

ビジュアルインパクト。今注目されているテーマでもあり発信すべきメッセージ。コピー、ビジュアルはオーソドックスかもしれないがこのテーマは良い。シンボリックなのが効果がでている。文字のバランス、完成度も高い。もじったコピーが面白い。ビジュアルもわかりやすい。

## 「結局、ぼくたちって なんであの時売り切れたの？」

テーマ:デマ拡散  
(日本大学芸術学部 木下 優里)



### 《寸評》

話法、語り口が良い。このストーリーにアイデアがある。大人がチクリとやられた気がする。デマで踊らされたことを思い出させる。やさしい語り方に説得力もある。そういえばそうだな、と。繰り返されている事もあり社会として風化させない問いかけ。コロナ以後も通用するテーマ。

## 鬼はかわいそうですか？

テーマ:メディアリテラシー  
(京都芸術大学 篠原 茉優)



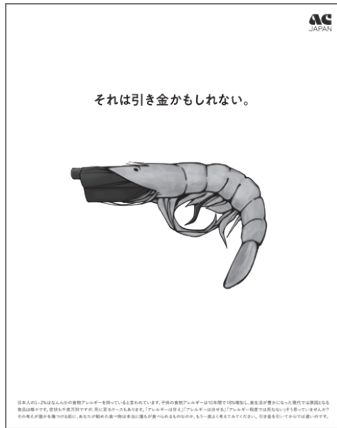
### 《寸評》

ネット社会の問題点。一方的なニュースへの警鐘。レイアウトも印象的。ずばりと切り込んでいて今の社会の気づきとして良い。身近な話題になっているフェイクニュースの問題を鮮やかに切り取っている。アイデアは群を抜いて良かった。全体の文章の対比がもっとできていたらさらに良い。



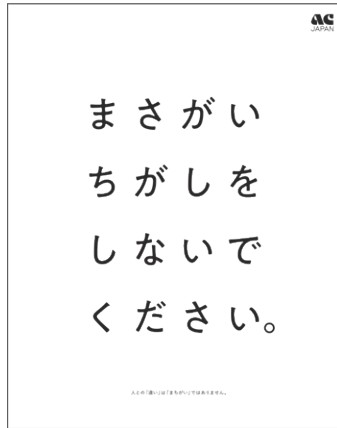
それは引き金かもしれない。

テーマ:食物アレルギー  
(東北芸術工科大学 吉田 恵海)



まちがいさがし

テーマ:差別  
(東北芸術工科大学 藤原 夏)



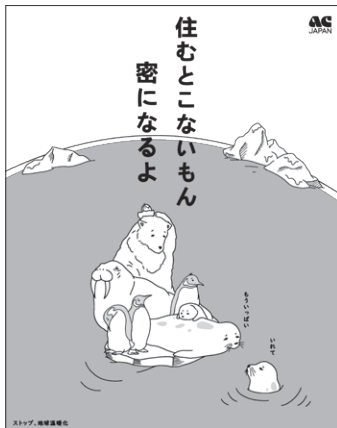
肩の荷が重くなったら、  
下ろしてしまおう。

テーマ:過労  
(東北芸術工科大学 星川 夏葵)



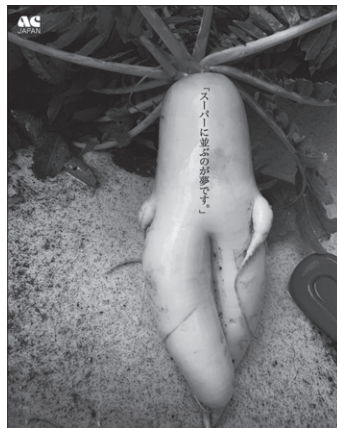
密ですよ

テーマ:地球温暖化  
(秋田公立美術大学 佐藤 陸月)



私の夢

テーマ:食品ロス  
(秋田公立美術大学 和田 萌維)



愛想笑い

テーマ:APD  
(日本大学芸術学部 青木 清花)



玄関の前に貼れないもの

テーマ:誹謗中傷  
(日本大学芸術学部 川上 桃奈)



クールジャパン?

テーマ:痴漢  
(目白大学 倉持 紗也)



大浴場、浴びる視線。

テーマ:入浴着  
(相模女子大学 上條 鈴華)





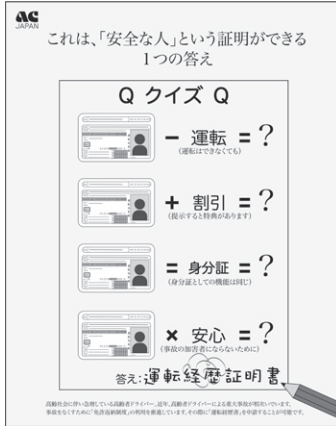
車のなかま

テーマ:自転車の交通ルール  
(桜美林大学 菊池 真緒)



これは、「安全な人」という証明ができる1つの答え

テーマ:免許返納  
(桜美林大学 佐藤 瞳光)



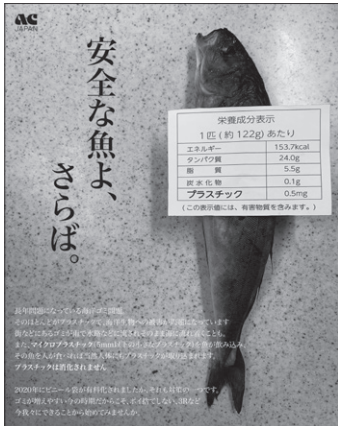
令和の時代の浦島太郎

テーマ:環境保全  
(東京電機大学 立石 友紀)



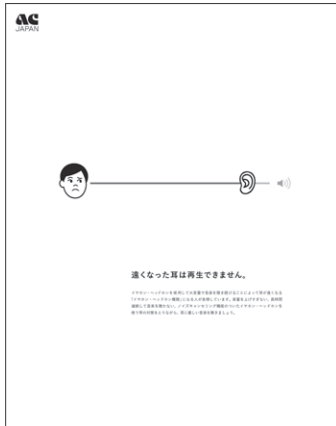
安全な魚よ、さらば。

テーマ:海洋ゴミ  
(東京電機大学 関口 晃平)



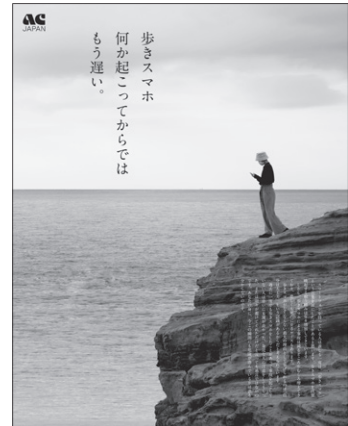
遠くなる耳

テーマ:イヤホン・ヘッドホン難聴  
(長岡造形大学 那須川 剛)



歩きスマホの危険性

テーマ:歩きスマホ  
(京都芸術大学 鈴木 優芽)



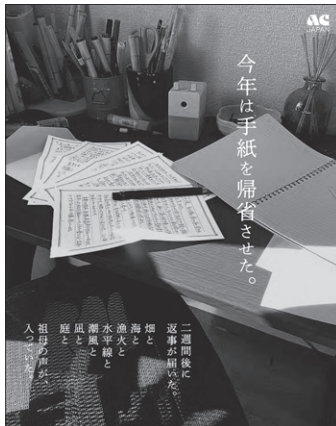
捨て犬、殺処分

テーマ:捨て犬、犬の殺処分  
(京都芸術大学 石川 緋美綺)



今年は手紙を帰省させた。

テーマ:コロナ禍による帰省の在り方  
(京都芸術大学 田路 知昌)



顔は見えなくても

テーマ:SNSマナー  
(京都芸術大学 岡田 希海)



道具

テーマ:マナー  
(京都芸術大学 松田 拓也)



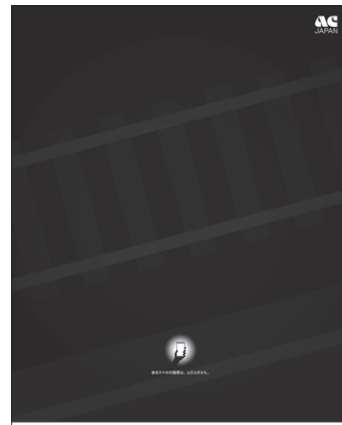
御馳走様

テーマ:食品ロス  
(九州産業大学 吉川 明帆)



歩きスマホの視界は、  
ふだんの5%。

テーマ:マナー  
(崇城大学 永江 陸人)



# 第17回ACジャパン広告学生賞の応募と選考について

## ◇応募作品数

### ●テレビCM部門

応募学校数	応募作品総数	ファイナリスト
35校	244作品	25作品

### ●新聞広告部門

応募学校数	応募作品総数	ファイナリスト
30校	529作品	27作品

## ◇応募学校名

### ●テレビCM部門(35校)

東北芸術工科大学・秋田公立美術大学・東海大学(文化社会学部)・東京工芸大学・日本大学(芸術学部)・  
日本電子専門学校・武蔵大学・武蔵野美術大学・目白大学・玉川大学(芸術学部)・大正大学・相模女子大学・桜美林大学・  
女子美術大学・東京電機大学・多摩美術大学・静岡デザイン専門学校・尚美学園大学・日本工業大学・  
東京工科大学(デザイン学部)・文化学園大学・長岡造形大学・名古屋学芸大学・名城大学・愛知淑徳大学(創造表現学部)・  
大阪芸術大学・関西大学・京都精華大学(マンガ学部アニメーション学科)・龍谷大学・同志社女子大学・京都芸術大学・  
梅花女子大学・福山大学・九州産業大学・専門学校日本デザイナー学院 九州校 (順不同)

### ●新聞広告部門(30校)

東北芸術工科大学・秋田公立美術大学・日本大学(芸術学部)・日本電子専門学校・武蔵大学・武蔵野美術大学・目白大学・  
大正大学・相模女子大学・桜美林大学・女子美術大学・東京電機大学・静岡デザイン専門学校・尚美学園大学・  
文化学園大学・長岡造形大学・名古屋学芸大学・名城大学・愛知淑徳大学(ビジネス学部)・大阪芸術大学・関西大学・  
京都精華大学(マンガ学部アニメーション学科)・デザイン学部ビジュアルデザイン学科)・武庫川女子大学・龍谷大学・  
京都芸術大学・帝塚山学院大学・九州産業大学・専門学校日本デザイナー学院 九州校・崇城大学・  
インターナショナルデザインアカデミー (順不同)

## ◇選考方法

●テレビCM部門は、全応募244作品を対象にAC事務局による一次選考を経て、テレビCM部門選考委員による3月15日の二次選考会を実施。3月22日の最終選考会で「グランプリ」「準グランプリBS民放賞」各1点、「審査員特別賞」4点、「優秀賞」19点、「奨励賞」22点の計47作品が決定された。

●新聞広告部門は、全応募529作品を対象にAC事務局による一次選考を経て、新聞広告部門選考委員による2月24日の二次選考会を実施。3月4日の最終選考会で「グランプリ」「準グランプリ」各1点、「審査員特別賞」4点、「優秀賞」21点、「奨励賞」19点の計46作品が決定された。

## ◇歴代のグランプリ受賞作品

- 第 1回 グランプリ「2004.10.23 その時僕らは(おにぎり篇)」 長岡造形大学
- 第 2回 グランプリ「食べきれない」 武蔵野美術大学
- 第 3回 グランプリ「ありがとうは無限大」 武庫川女子大学
- 第 4回 グランプリ「TRAIN SOS」 武蔵野美術大学
- 第 5回 グランプリ「ひとつあいさつくださいな」 東京工芸大学
- 第 6回 グランプリ「つられ迷惑」 東京藝術大学
- 第 7回 グランプリ「渡る世間は皆先パイ」 目白大学
- 第 8回 グランプリ「誰でも縦並びマナー」 武蔵野美術大学
- 第 9回 グランプリ「ながらスマホ二宮金次郎」 東京工芸大学
- 第10回 グランプリ「誰かの一食」 日本大学芸術学部
- 第11回 グランプリ「音漏れテスト」 武蔵野美術大学
- 第12回 グランプリ「プラスチックについて」 東京藝術大学
- 第13回 CM部門：グランプリ「3809円」 大阪芸術大学  
新聞部門：グランプリ「野良猫クレーン」 京都造形芸術大学
- 第14回 CM部門：グランプリ「きれいな言葉、きれいな心」 武蔵野美術大学  
新聞部門：グランプリ「命も、権利も捨てないで。」 東北芸術工科大学
- 第15回 CM部門：グランプリ「ハートをください」 日本大学芸術学部  
新聞部門：グランプリ「もう二度と、消えないから。」 日本大学芸術学部
- 第16回 CM部門：グランプリ「いままでとこれから」 長岡造形大学  
新聞部門：グランプリ「タピのち、投票。」 相模女子大学

ACジャパン広告学生賞に関する質問・お問い合わせは

公益社団法人 ACジャパン

〒104-0061 東京都中央区銀座7-4-17 電通銀座ビル

TEL.03-3571-5195 / FAX.03-3571-7562

気づきを、動きへ。



ACジャパンは、  
広告学生賞を主催しています。

- 北海道事務局 〒060-8545 札幌市中央区大通西5-11-1 電通北海道内 TEL.(011)214-5115
- 東北事務局 〒980-8660 仙台市青葉区五橋1-2-28 河北新報社内 TEL.(022)211-1324
- 東京事務局 〒104-0061 東京都中央区銀座7-4-17 電通銀座ビル TEL.(03)3571-5195
- 名古屋事務局 〒460-0008 名古屋市中区栄4-16-8 栄メンバーズオフィスビル TEL.(052)263-8651
- 大阪事務局 〒550-0002 大阪市西区江戸堀1-3-3 肥後橋レックスビル TEL.(06)6443-2404
- 中四国事務局 〒730-8677 広島市中区土橋町7-1 中国新聞社内 TEL.(082)236-2215
- 九州事務局 〒810-0042 福岡市中央区赤坂1-16-10 電通福岡ビル TEL.(092)713-2558
- 沖縄事務局 〒900-0015 那覇市久茂地3-21-1 電通沖縄内 TEL.(098)862-6144

<http://www.ad-c.or.jp>